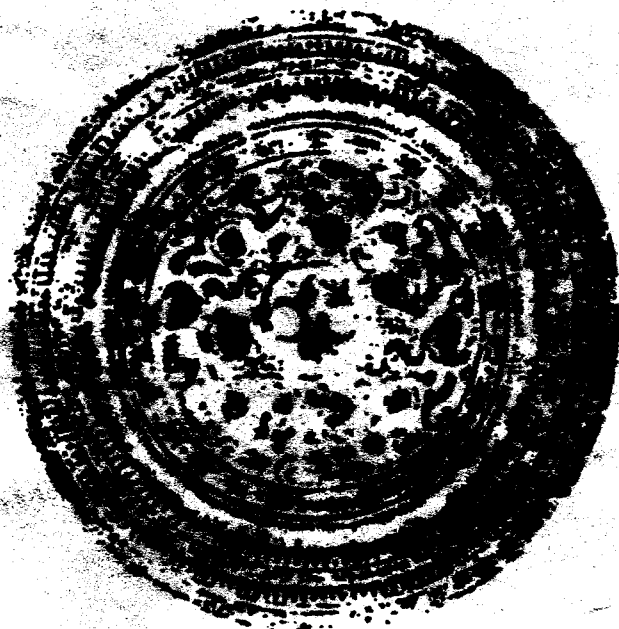


親と子の古墳めぐり

PART X III



石鐘山第1号古墳第1号主体部出土鏡拓影



1995年5月5日

タイムスケジュール

福山駅	集合	9:00	「釣人の像」前 受付
	出発	9:30	「井笠バス」乗車→出発
①中条八幡神社	着	10:10	セレモニー・諸注意・トイレ
	発	10:30	
②大坊古墳	着	10:40	見学・説明
	発	11:05	
③安光古墳群	着	11:30	見学・説明
	発	11:50	
④せんだんの家	着	12:20	製鉄遺跡見学・トイレ
	発	12:35	
⑤石鑪山古墳群	着	12:50	昼食・見学
	発	13:40	
⑥猪の子古墳	着	14:10	見学・説明
	発	14:40	
⑦加茂町公民館	着	15:00	基礎古墳講座（スライド上映） 現地解散
	終了	16:00	

周 辺 の 地 図



今から	西 曆	時 代	周 辺 の 主 要 遺 跡	
2000年前	0年・	弥 生 時 代	亀山遺跡(神辺町)	
1700年前	300年(4c)	古 大 墳	* 古墳が造られ始める	
1600年前	400年(5c)		石鏡山1号古墳 石鏡山2号古墳	
1500年前	500年(6c)		掛迫6号古墳	吹越古墳群
			安光古墳群	
1400年前	600年(7c)		和 飛	* 大化の改新(615) 大坊古墳
1300年前	700年(8c) 710年	鳥	猪の子古墳	
		奈 良 時 代	岡麿寺	

『古墳』ってなんだろう？・・・・・・・・・・

いま ねん まえ つち も おお はか つく
今から1700～1300年くらい前、土を盛った大きな墓が造
こふん よ こふん つ じき
られました。これらは『古墳』と呼ばれ、古墳が造られた時期を
こふん じだい つちも かたち うえ み
『古墳時代』と呼んでいます。古墳の土盛りの形には、上から見
まる えんふん しかく ぼうふん ぜんぼうこうえんふん ぜんぼうこうぼう
て丸い形の円墳・四角い形の方墳のほかに前方後円墳・前方後方
ふん
墳などがあります。

ししや い かん しせつ ひら
墓には、死者を入れる棺やそれを入れる施設を造ります。平た
いし かこ はこしきせつかん よこあなしきせきしつ たてあなしきせきしつ
い石で囲った箱式石棺や棺を入れた横穴式石室・竪穴式石室など
があります。

やきもの どき たいせつ ぶき いっしょ
墓には焼物（土器）や大切にしていたもの・武器なども一緒に
おさ
納められました。

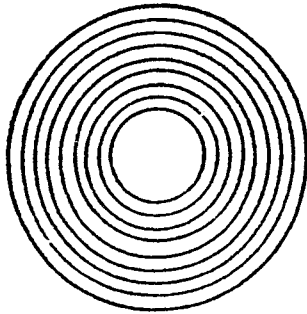
しら とつじ ひとびと せいかつ しやかい ようす
古墳を調べると当時の人々の生活や社会の様子がわかります。

こひ
ですから古墳は大切にしてお壊さないようにしましょう。

古墳の形

1. 円墳

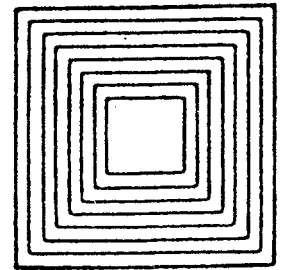
平面形



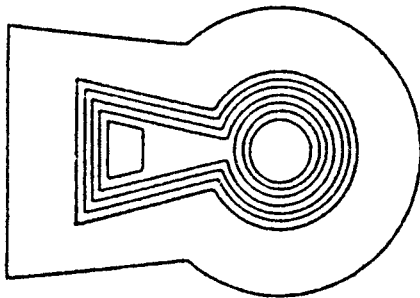
断面



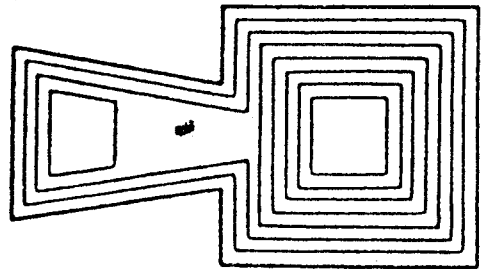
2. 方墳



3. 前方後円墳



4. 前方後方墳



墓の施設

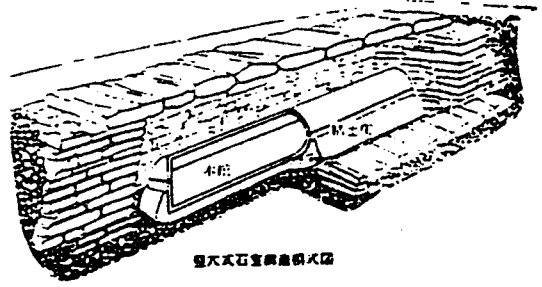
* 竪穴式石室

かい いしづ

例) 石鎌1号古墳 (福山市加茂町)

かくさこ

掛迫6号古墳 (福山市駅家町)



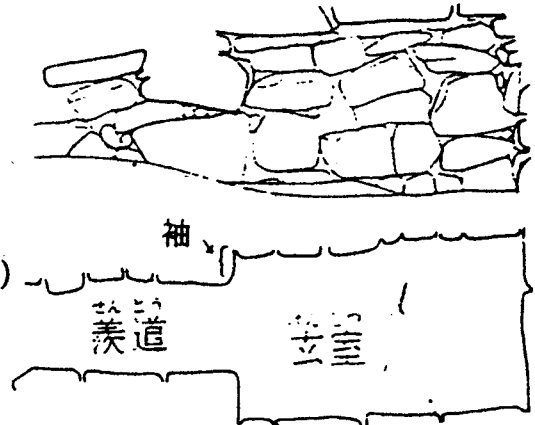
* 横穴式石室

ふた ごつか

例) 二子塚古墳 (福山市駅家町)

まこやま

迫山1号古墳 (深安郡神辺町)



よこぐちしきせつかく

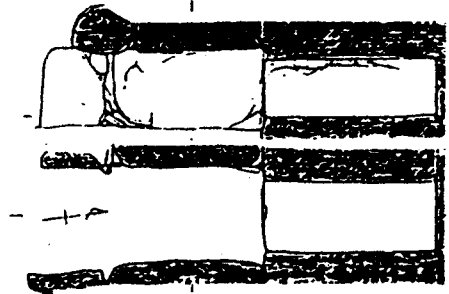
* 横口式石槨

い こ

例) 猪の子古墳 (福山市加茂町)

そねだしらつか

曾根田白塚古墳 (福山市芦田町)

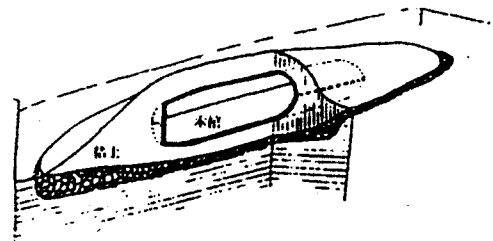


ねんどかく

* 粘土槨

かひやま

例) 亀山古墳 (深安郡神辺町)



だい ぼう こ ぶん

I . 大坊古墳

とうざい なんぼく たか もりつち

□東西13m・南北10m・高さ5mの盛土の円墳(方墳?)

せきざい さゆうたいしよう

□大きな石材を左右対称にしている

げんもんぶ ちゆうしん げんしつ せんどう つく

□玄門部を中心に玄室と羨道が同じ大きさで造られている

よこあなしきせきしつ あた かたち

□横穴式石室の中でも新しい形のもの

ぜんちよう なが はば たか

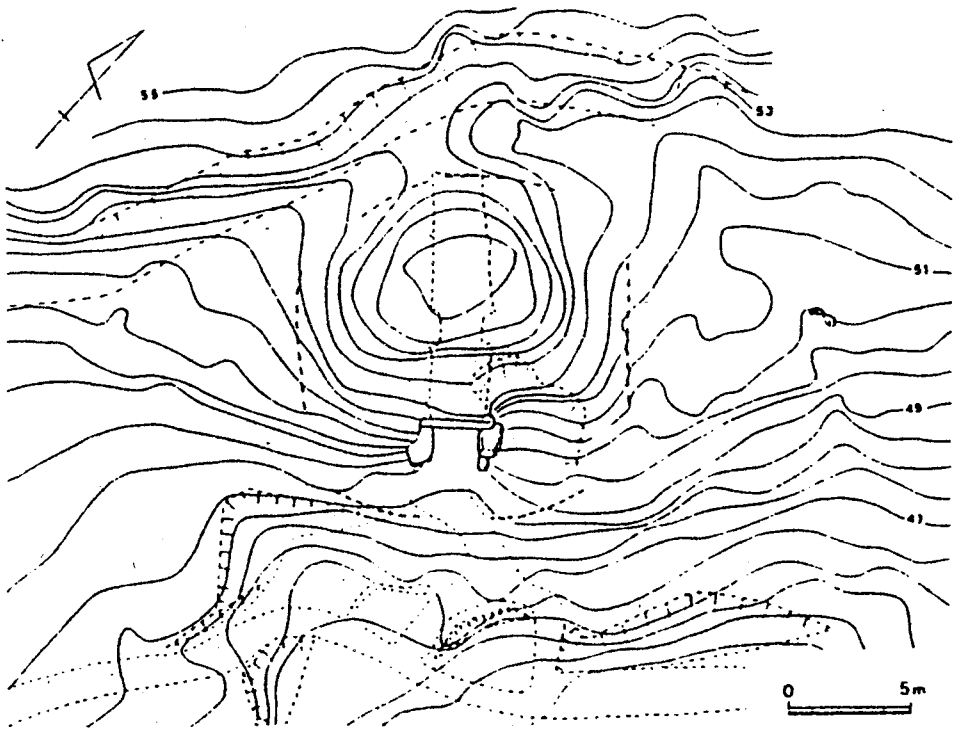
□全長11.2m、玄室の長さ5.32m・幅1.92m・高さ1.91m

きりいし つか しゅうげん かんが じゅうよう

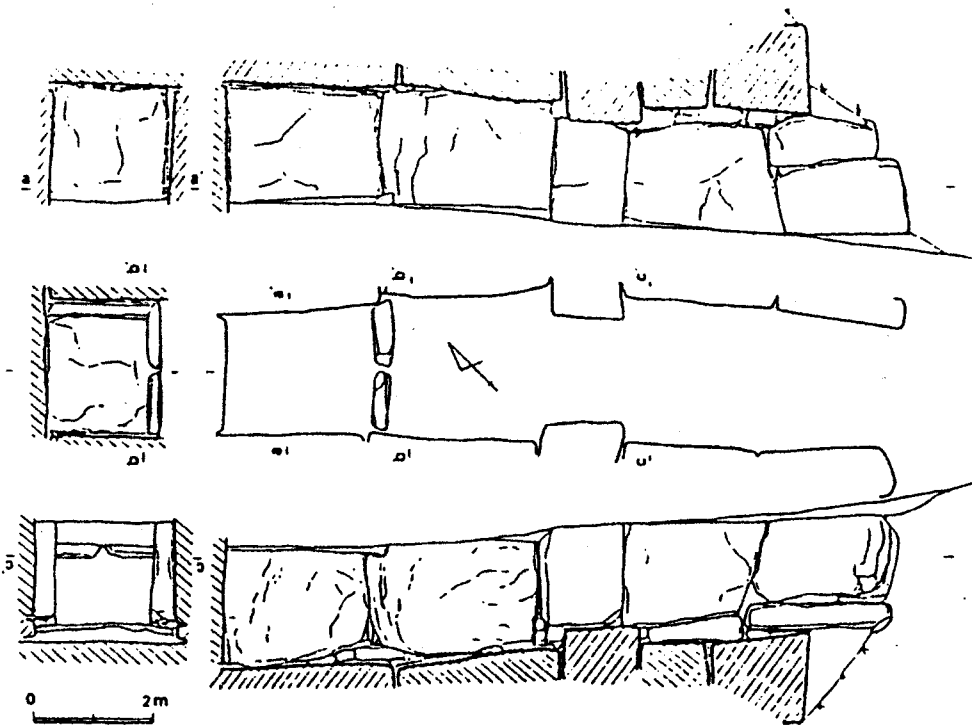
□切石を使った古墳の出現を考える上で重要な古墳

せいき ぜんはん

□7世紀前半ごろ



第18圖 大坊古墳墳丘測量圖



第19圖 大坊古墳石室実測圖

やす みつ こ むんぐん

II. 安光古墳群

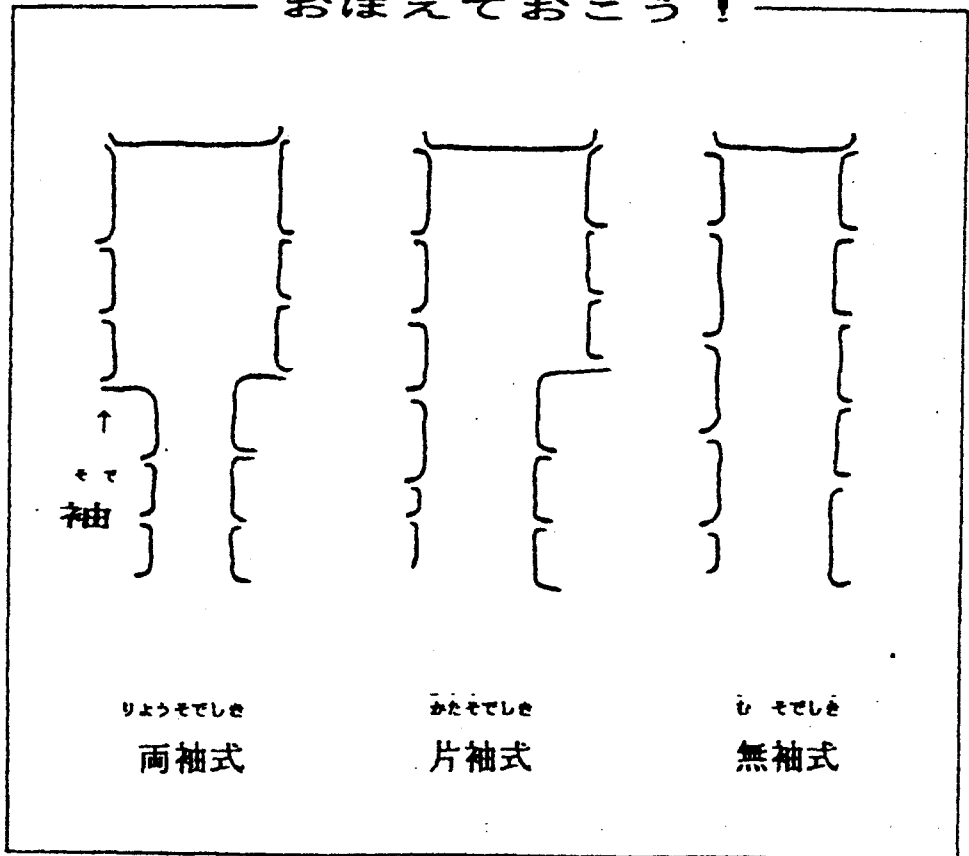
おな しやめん せま はんい き せんざい

□ 同じ斜面の狭い範囲に5基存在する

かたそでしき

□ 中心は片袖式の横穴式石室をもつ円墳

おぼえておこう！



Ⅲ. 石鎚山古墳群

せいせき こうはん

■ 1号古墳…4世紀後半

ちよつけい

だん れつせき

□直径20mの円墳で、2段の列石をもつ

だい しゅたいぶ

* 第1主体部

ひ かくてせしやうき ば

…①2.8m×1.0mの比較的小規模の竪穴式石室

えんれき かんしやう くみあむ しきもつかん

②円礫による棺床に組合せ式木棺

はいすいこう りやうこう のこ

③排水溝が良好に残っている

どうきやう ちやうごくせい しやえん しん じやうきやう そうしんぐ のうこうぐ

④銅鏡（中国製の斜縁二神二獸鏡）・装身具・農工具

かんない しゅつど せんとうやうぶ ぐ いっさいふく

が棺内より出土⇒戦闘用武具は一切含まない

* 第2主体部

…①2.5m×0.7mの竪穴式石室

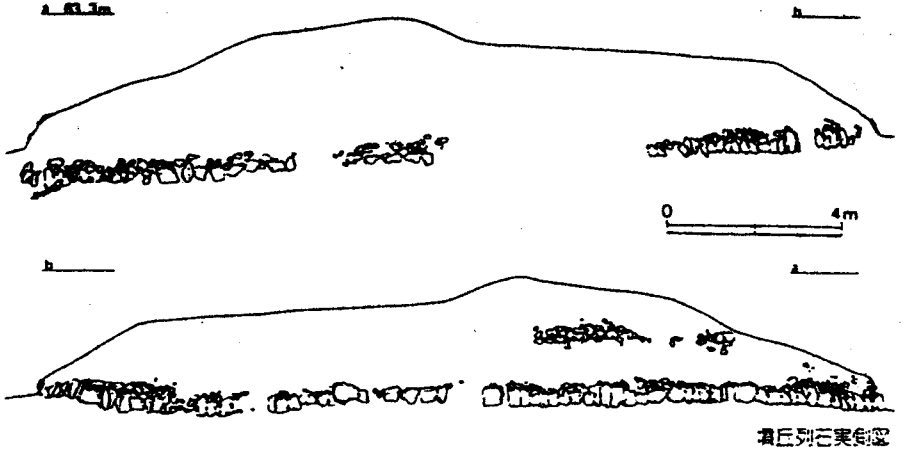
わりたけがたもつかん あと のこ かんしやう

②割竹形木棺の跡を残す棺床

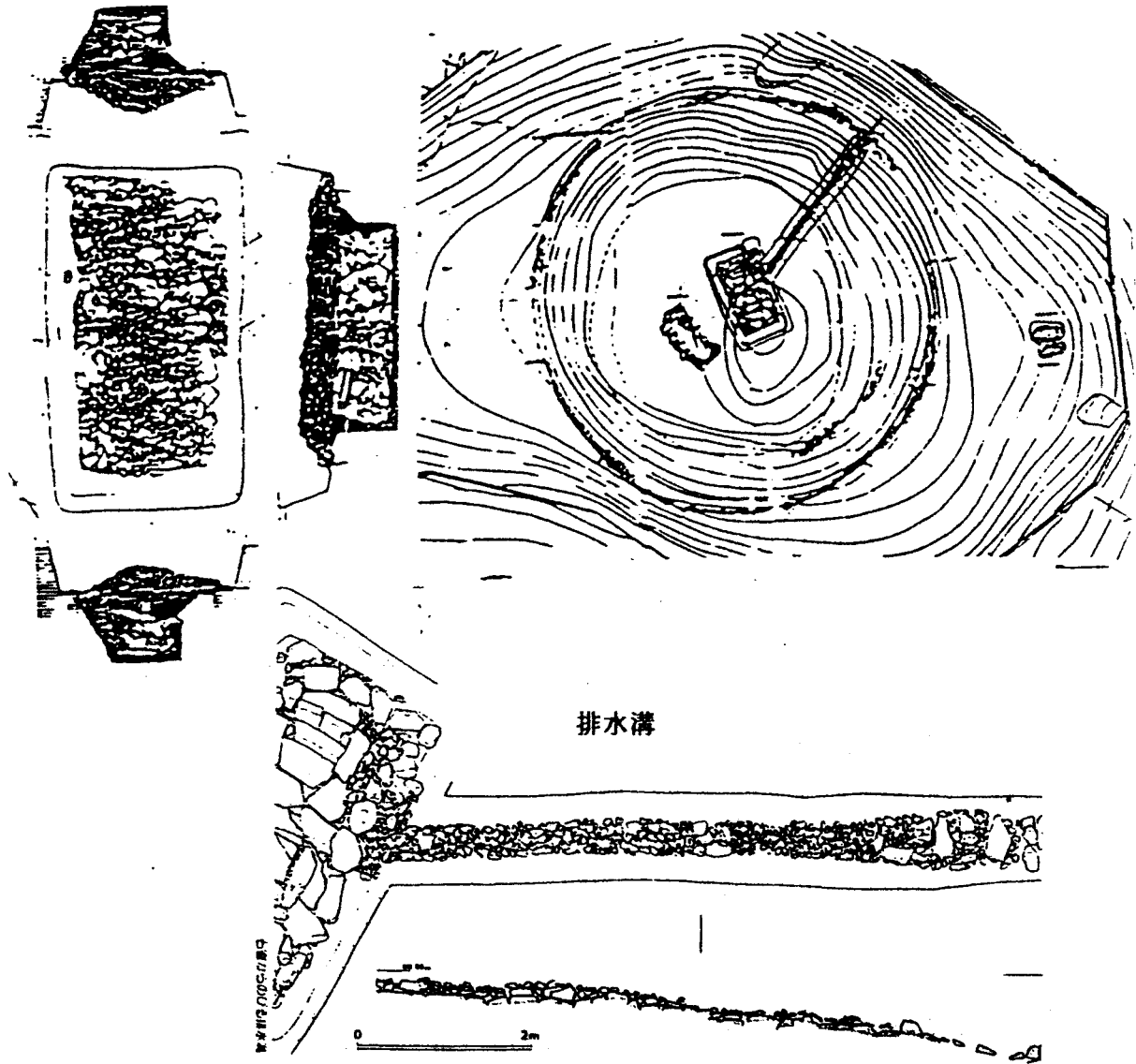
まがたま てつけん てつぞく どうぞく ふ き るい しゅたい

③勾玉・鉄剣・鉄鏃・銅鏃など武器類が主体

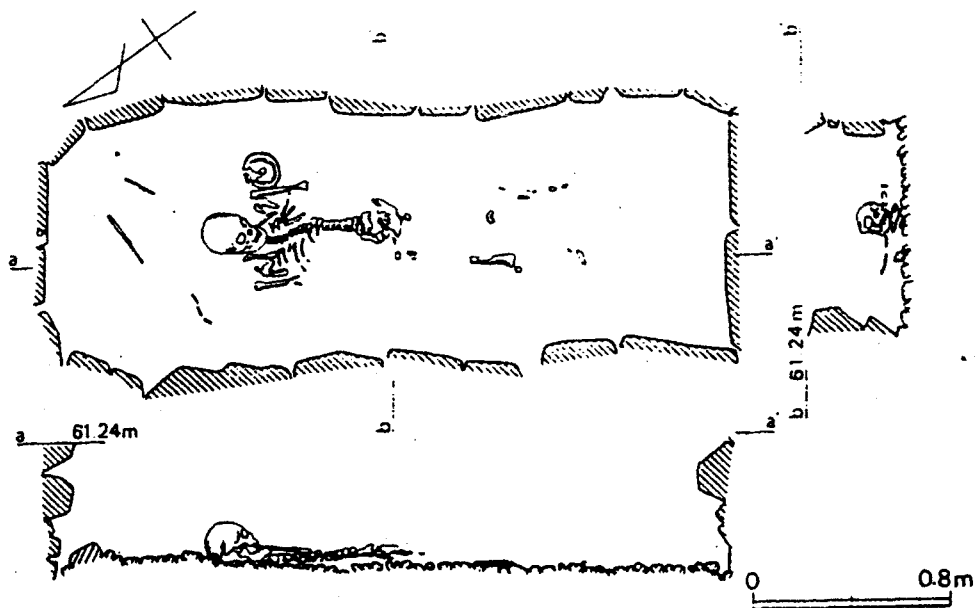
石鏡山 1 号古墳



墳丘列石実剣室



排水溝



石室内の様子

第1主体副葬品 (棺内)

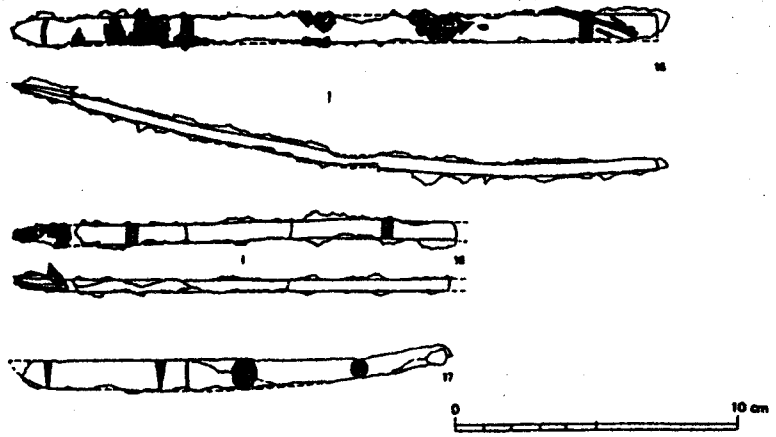


Fig. 12 石鐘山第1号古墳第1号主体部出土遺物実測図

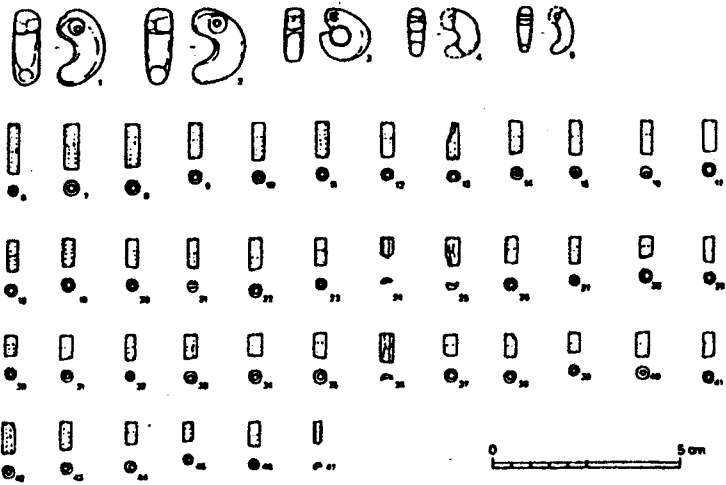
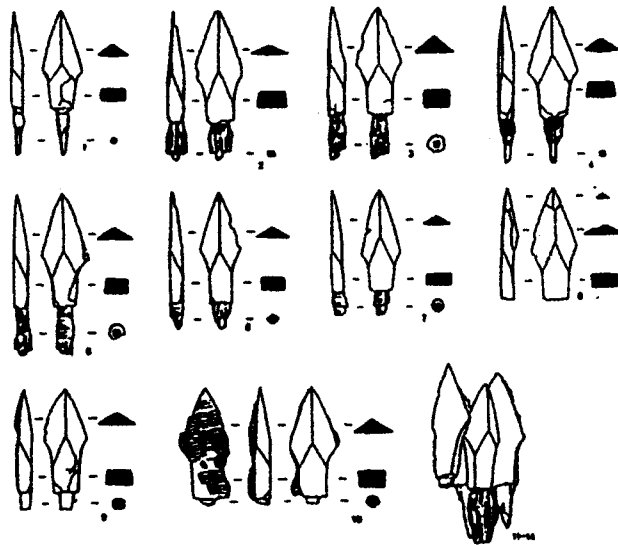
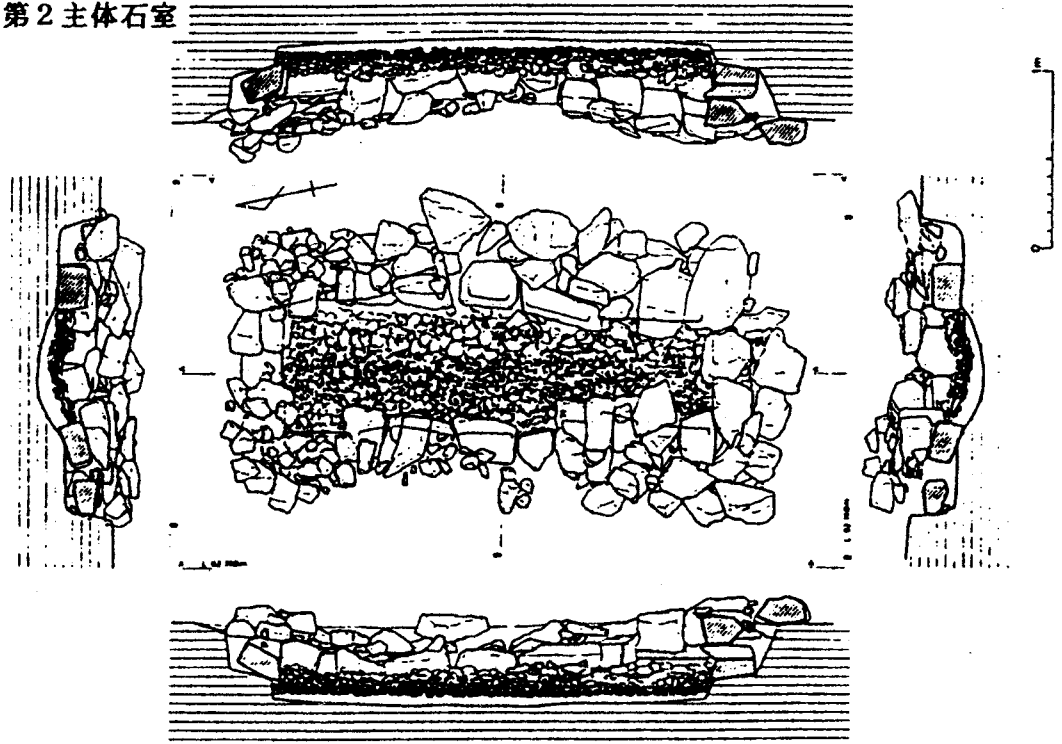


Fig. 13 石鐘山第1号古墳出土土器実測図

第1主体副葬品 (棺外)



第2主体石室



第2主体副葬品

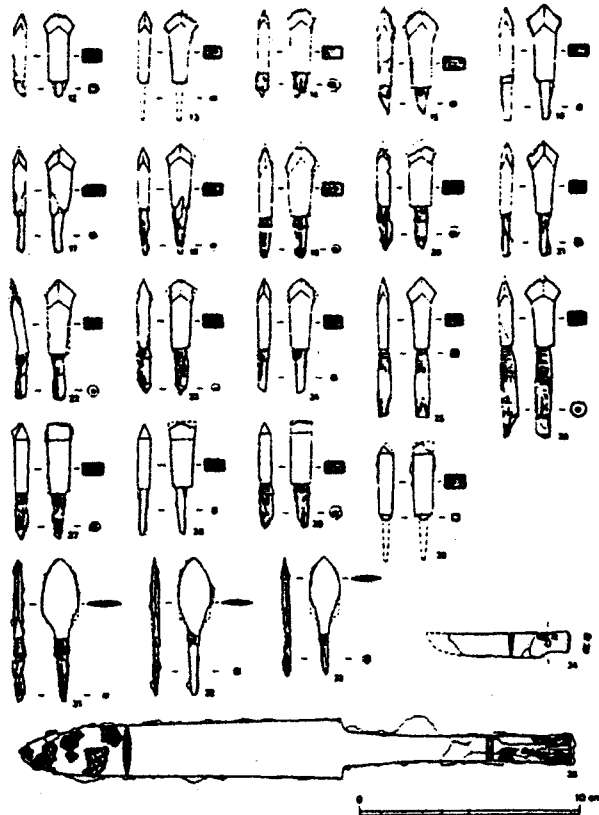


Fig. 17 石鐘山第1号古墳第2号土伴部出土遺物(銅器2)

■ 2号古墳… 4世紀末～5世紀前半

□直径16m・高さ2mの円墳

* 第1主体部

ど こう

…①土壌に組合せ式木棺

どうきようへん めん ないこうか もんきよう どうす

②銅鏡片2面（中国製の内行花文鏡）・刀子

わ くち みが べん

・破れ口を磨いている（1片）

ふ せん こ さび あな

・破れ口付近に2個の下げるための穴
をあけている（1片）

きようへん じつわい けんない るいれい すく

⇒鏡片の実例として県内でも類例が少ない

* 第2主体部

ねん どかく

…①土壌に粘土槨

しゅつどい ぶつ

②出土遺物はなし

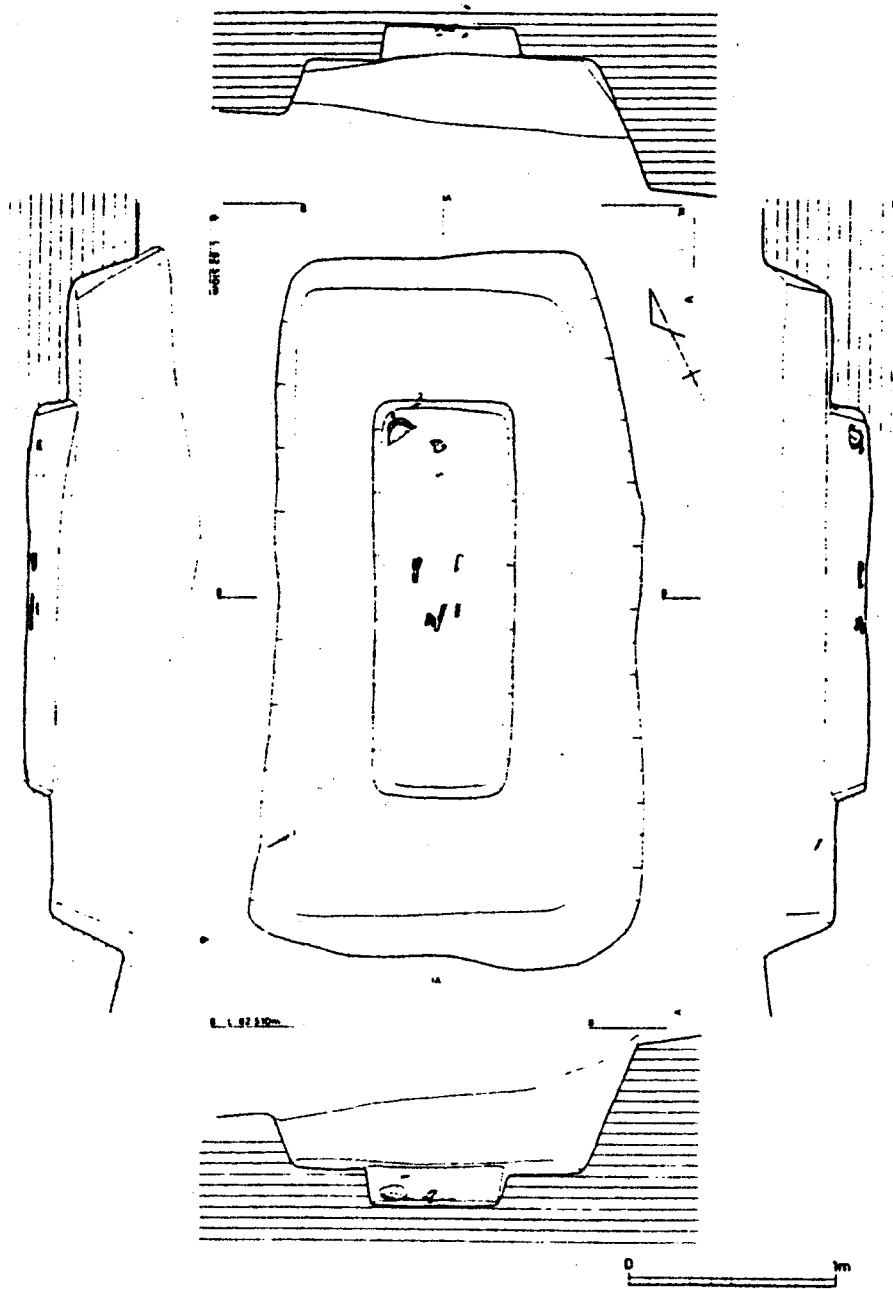


Fig. 22 石鐘山第2号古墳第1号主体部実測図

い こ づ
IV. 猪の子 1 号古墳

□円墳か方墳（方墳ならば1辺14m・高さ3m）

よこぐちしきせつかく せんどう

□横口式石槨に羨道をとりつけている

うちのり

内法…長さ2.82m・幅1.09m・高さ0.89~0.95m

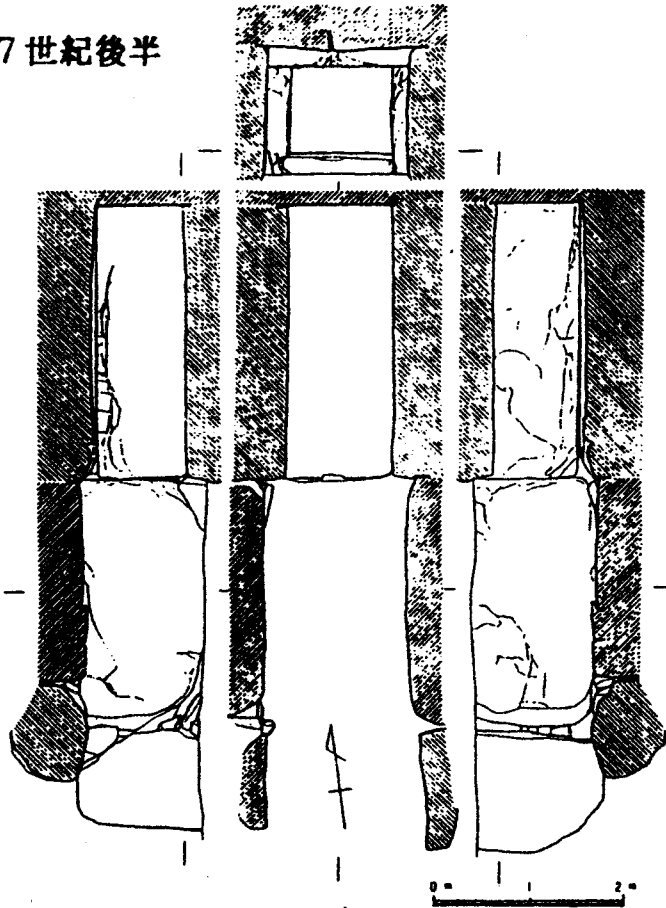
羨道…長さ3.63~3.84m・幅1.46~1.70m・高さ1.25m

か こうがん きりいし し よう

あいだ しつくい のこ

□花崗岩の切石を使用し石と石の間には漆喰が残る

□7世紀後半



猪の子1号古墳石槨実測図（『装幀』第2集より）

その他の周辺遺跡

かめやま いせき やよいじ だいぜんき ぜんはん

A: 亀山遺跡…弥生時代前期前半～

ちようけい たんけい かんこう も しゅうらく

□長径75m・短径55mの環壕を持つ集落

しよとう けい ぼり じゅんじどうしんえんじよう

□前期から中期初頭にかけて計3本の濠を順次同心円状に

かくだい いとな

拡大させながら営まれた

■亀山1号古墳…5世紀前半

□直径約20mの円墳

□割竹形木棺を納めた粘土槨

た りよう ふくそうひん まがたま も ぞうとうす つつがたどうき たて たんこう てつとう

□多量の副葬品（勾玉・模造刀子・筒形銅器・盾・短甲・鉄刀

てつけん てつぞく てつせいひん とく ふき むぐり

鉄剣・鉄槍・鉄矛・鉄鏃など）⇒鉄製品、特に武器、武具類

た るい ゐ

の多さは他に類を見ない

なかたにほいじ

B:中谷廃寺

はくほうじ だい へいあんじ だいこうはん もんぞく じ いんあと

□白鳳時代～平安時代後半まで存続した寺院跡

とうあと じゅうきだん たてものき げんし ほう

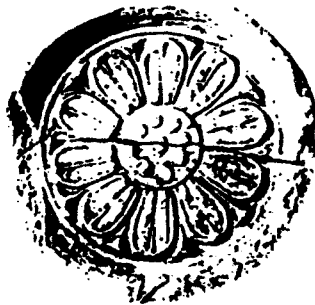
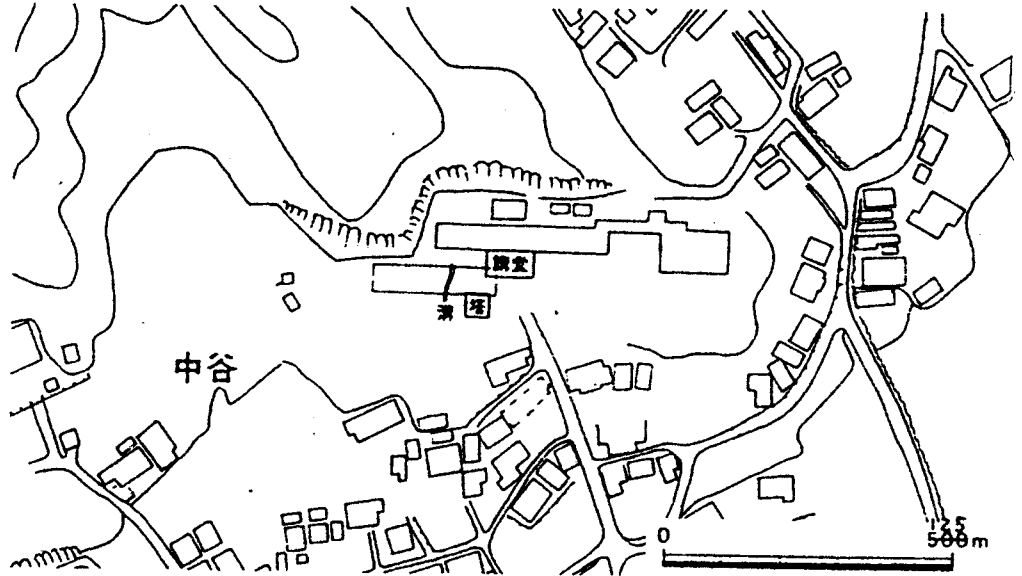
□塔跡 (2重基壇で東西11.7m・建物規模3間四方)

こうどうあと きだん

講堂跡 (基壇は東西21m・建物規模東西6間・南北2間以上)

ほうりゅうじしきが らんばい ち そうてい

⇒法隆寺式伽藍配置が想定できる



C:吹越古墳群(消滅) … 5世紀前半代～6世紀後半代

ひしはらいけ の おね せんじょう や よいじ だい

□菱原池に向かって伸びる尾根線上に計8基の古墳と弥生時代の

じゅうきよあと ふく ふくこうい せき

住居跡などを含む複合遺跡

□古墳…円墳5基・方墳3基

住居跡…円形で2棟

■ 8号古墳

□東西21m・南北20m・高さ3.3mの円墳

ちようふ つく

□尾根の頂部を利用して造られる

* 1号主体

と こう

…長さ2.4m・幅0.75m・深さ0.35～0.4mの土壌内に

はこしきせつかん じんこつ

長さ1.8m・幅0.35m～0.25mの箱式石棺に人骨1体

いぶつ

遺物はなし

* 2号主体

せきがい どうこうば じゅう

…石蓋土壌墓(二重)

じんこつし か

なつめだま

人骨歯牙と玉類(勾玉1・棗玉26)

吹越古墳群周辺地形図

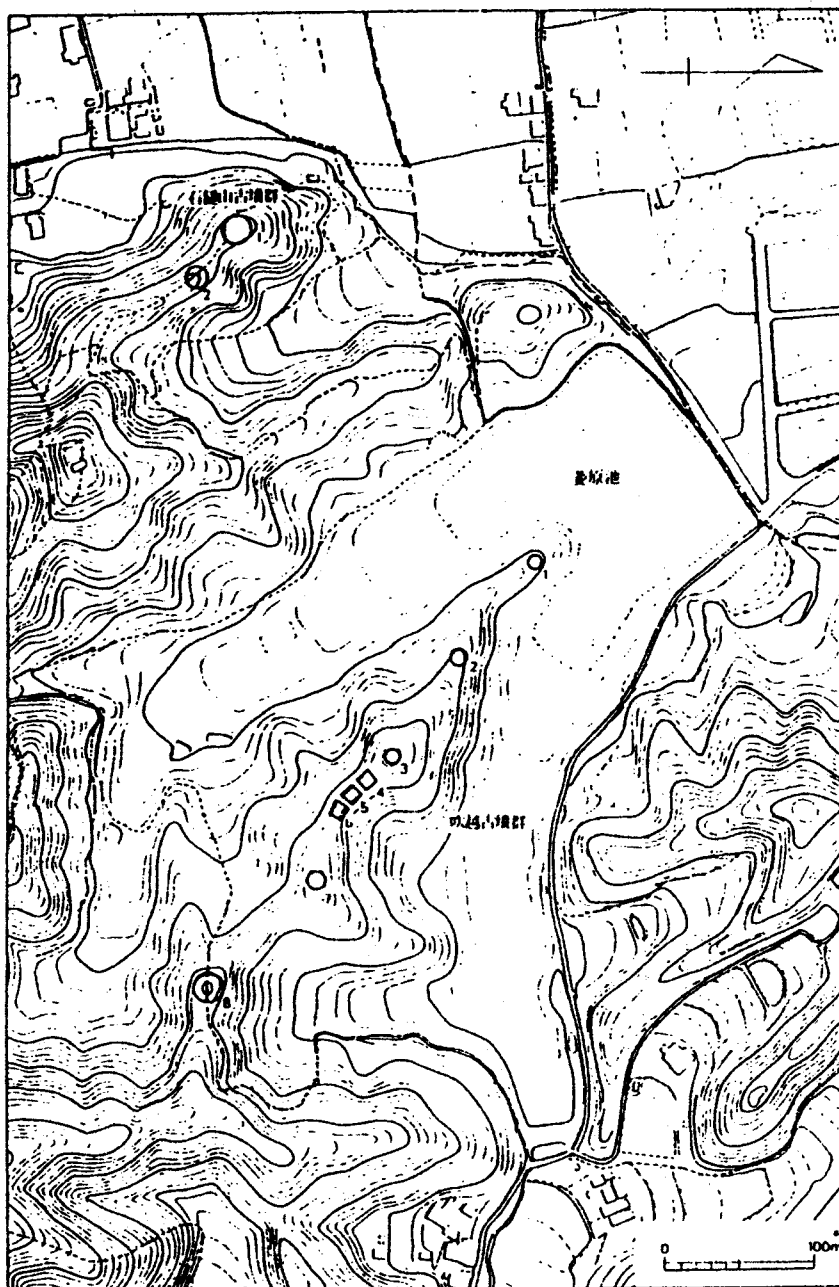


Fig. 6 石籠山、吹越古墳群周辺地形図

吹越第8号古墳第1主体

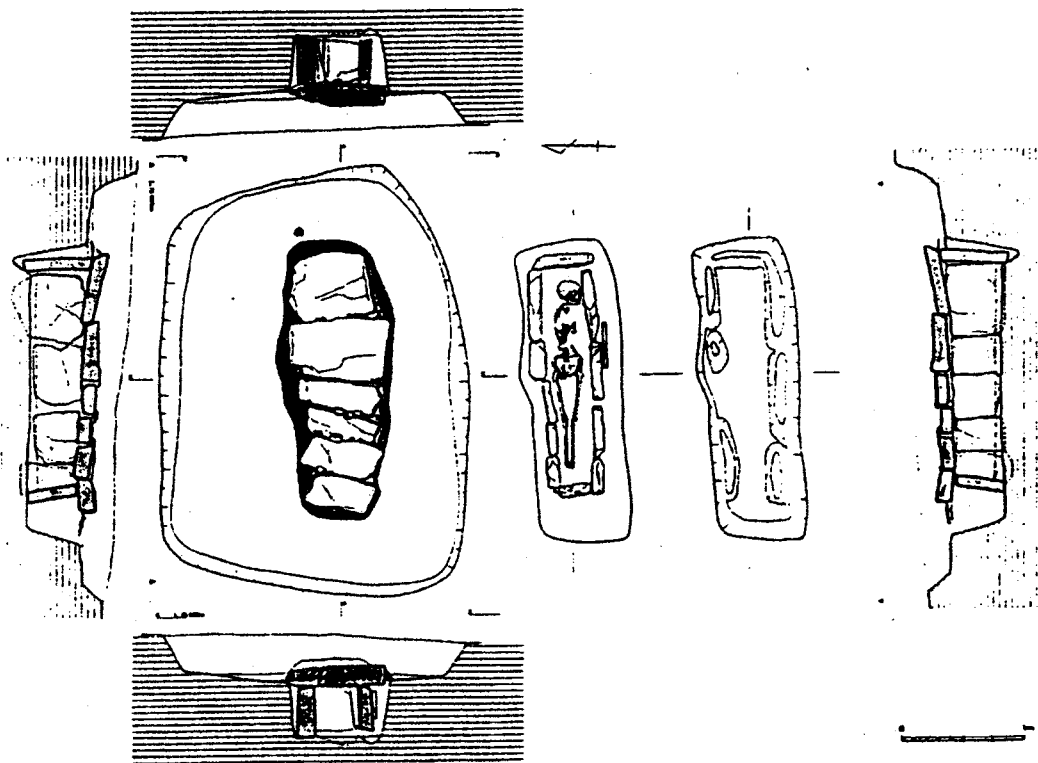


Fig. 66 吹越第8号古墳第1号主体部发掘图(7.1番は轴土)

吹越第8号古墳第2主体

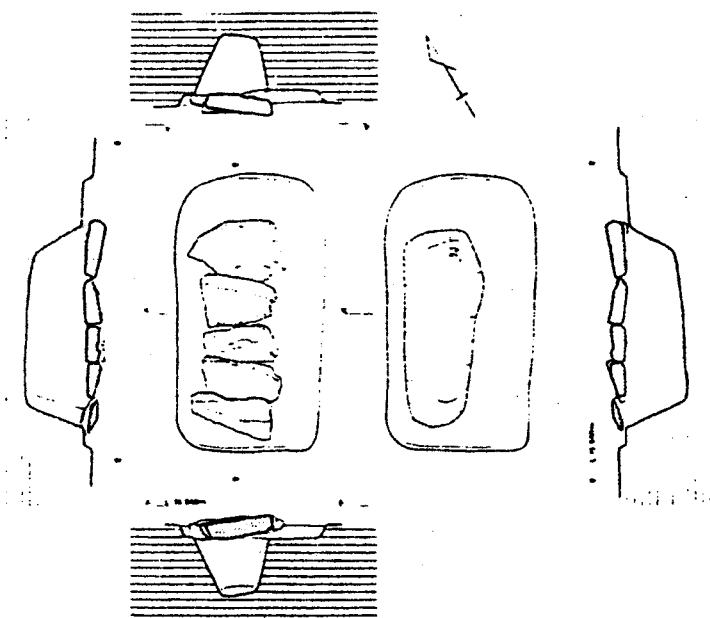


Fig. 67 吹越第8号古墳第2号主体部发掘图

しょう ふくじ うらやま こ むんぐん
D:正福寺裏山古墳群

□1号古墳

…直径15~18m・高さ2mの円墳

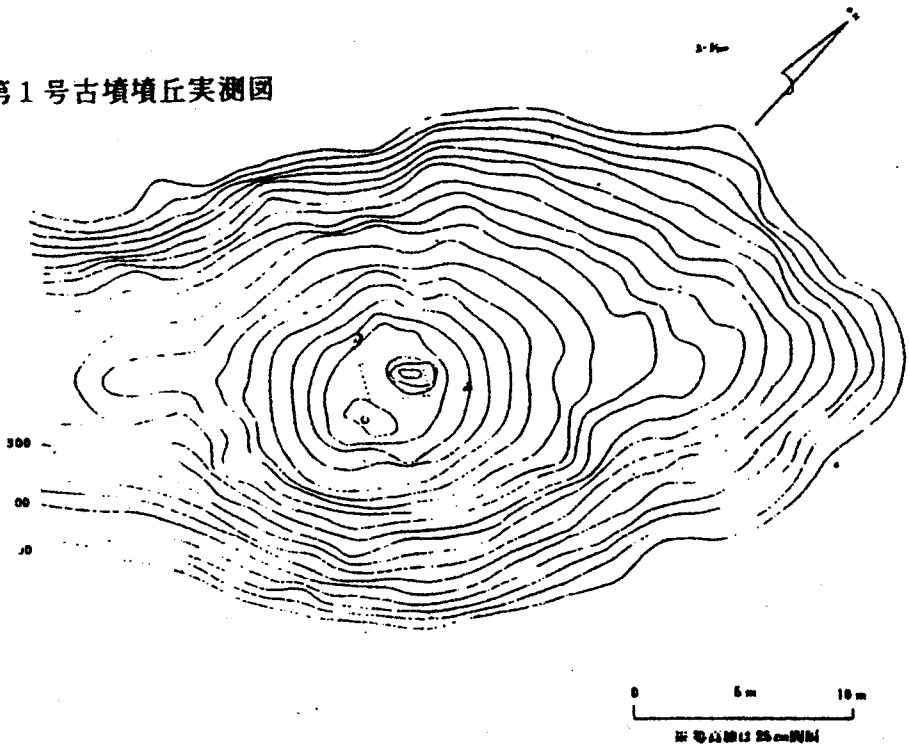
□2号古墳(合の坪古墳)

びなんち ぼう はじ かくにん ぜんぼうこうえんふん

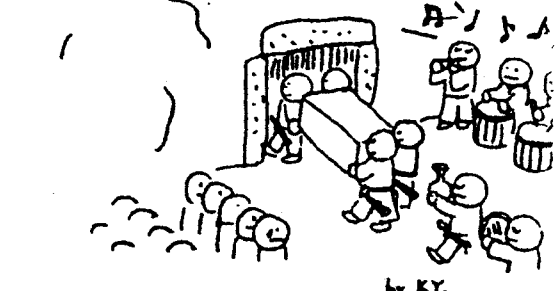
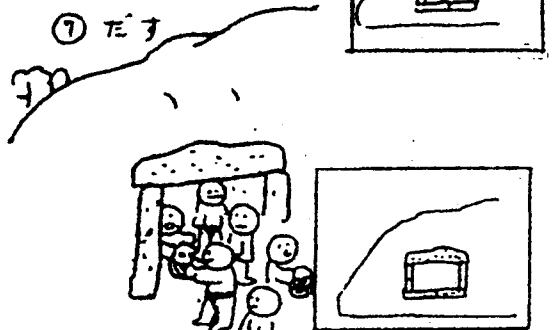
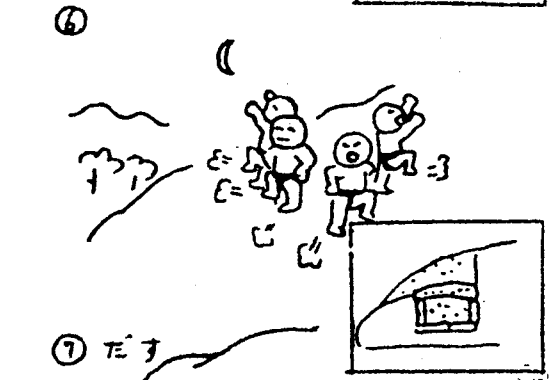
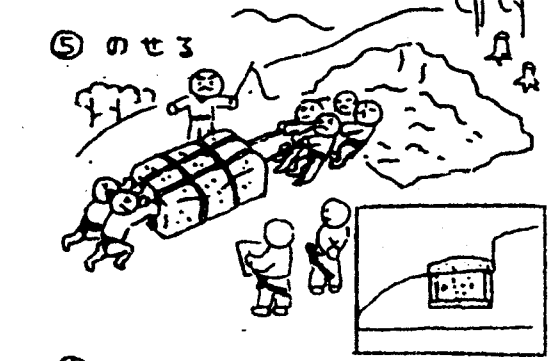
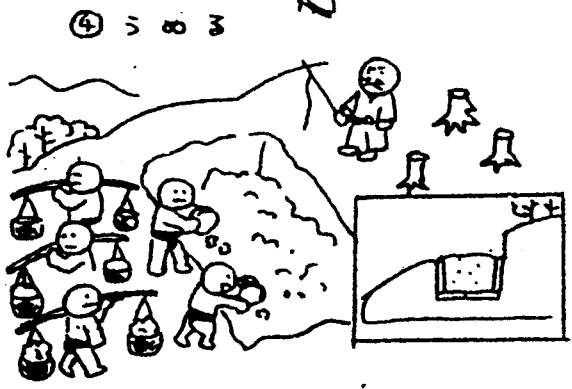
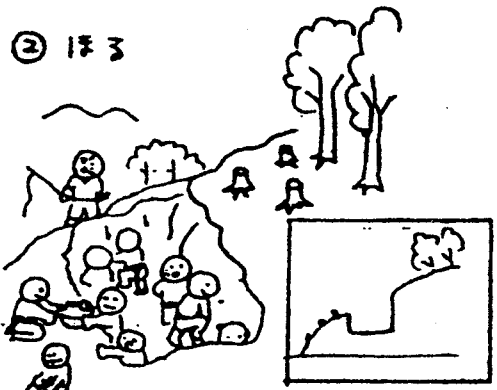
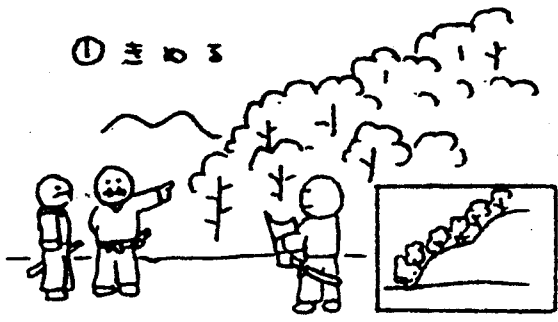
…備南地方で初めて確認された前方後方墳(全長29m)

※本古墳群は当会古墳研究部会の測量調査による

第1号古墳墳丘実測図



《ふろく》 どうやって古墳をつくったのかな.....



by KY.

***** お父さん・お母さんへ *****

* * * * *

* * * * *

* * * * *

* * * * *

* 今日1日楽しく古墳めぐりをしました。お疲れさまでした。 * * * * *

* 言うまでもなく、『古墳』は古墳時代の権力者の墓です。ですから古墳は、 * * * * *

* 当時の権力者の権力を示しますが、それとともに私達祖先の技術・文化の結晶 * * * * *

* でもあるわけです。 * * * * *

* 私達の住む芦田川流域は、古墳など豊かな文化財にめぐまれた地域です。 * * * * *

* 子供たちの教科書に載る文化財は、私達の足もとに一杯存在しています。 * * * * *

* 私達は、すばらしいこれらの文化財に感嘆の声をあげますが、今日見学し * * * * *

* た古墳は私達の祖先が現在まで残してくれたものにほかなりません。 * * * * *

* ですから私達も私達と将来を担う子供たちのためにこれらの文化財を未来に残す義 * * * * *

* 務を有しているのです。ですから安易な手段で文化財が破壊されないように * * * * *

* 見守っていきたいと思います。 * * * * *

* 備陽史探訪の会は、このような集いを計画する中で皆さんに身近な文化財 * * * * *

* ・郷土の歴史を知らせて行きたいと思っています。 * * * * *

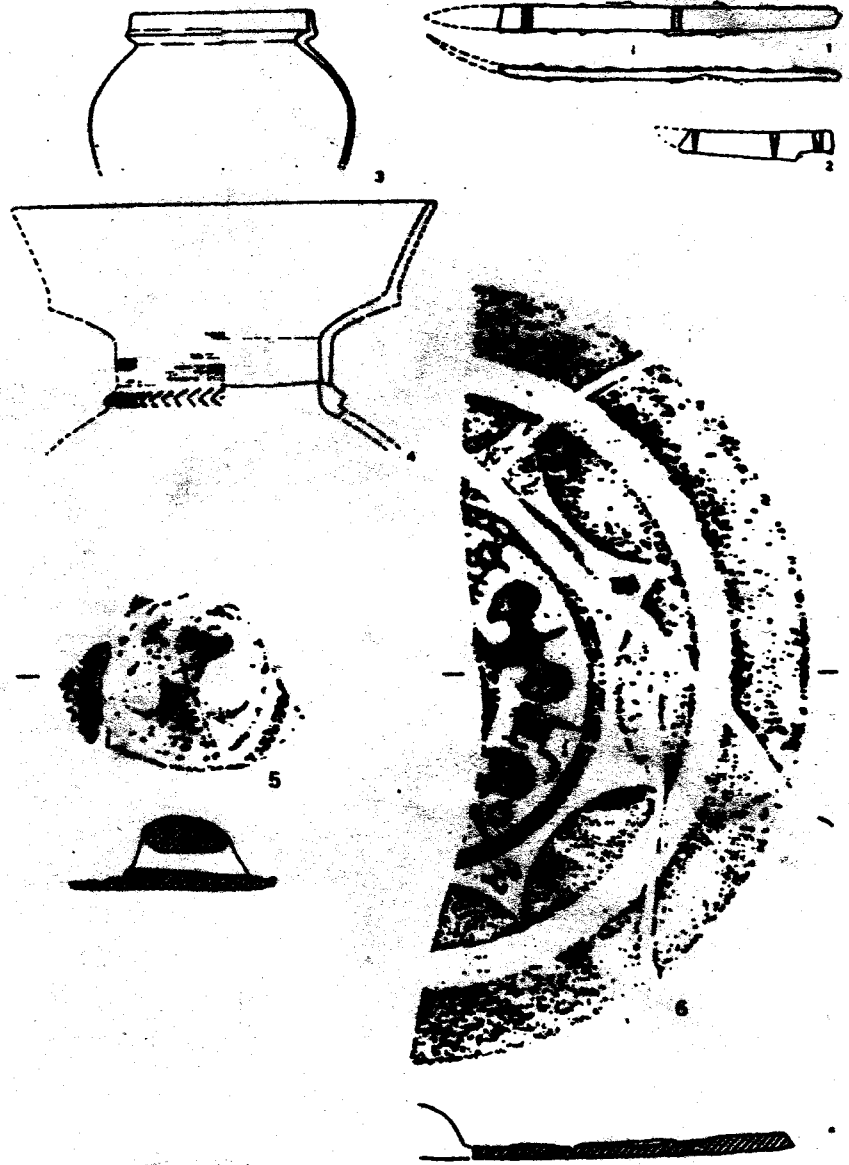
* それでは、今晚子供たちと今日1日の語らいが出来ましたら、さらに文化 * * * * *

* 財に対する認識を深めていただけたらと願いつつお別れしたいと思います。 * * * * *

* * * * *

* * * * *

1633
1634



石鐘山第2号古墳出土遺物実測図及び拓影

1, 2は第1号主体部棺外 S=1/2

3, 4は墳丘外 S=1/3

5, 6は第1号主体部棺内 S=1/4